

平成30年8月 斐伊川水系水質情報

平成30年8月(宍道湖:7日・中海:2日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.2	△	平年並み	3.6	△	平年並み	4.4	△	平年並み
全窒素	上層	0.58	△	平年並み	0.43	△	平年並み	0.52	△	平年並み
全リン	上層	0.136	☆	かなり高い	0.042	△	平年並み	0.046	△	平年並み
Chl-a	上層	39	△	平年並み	11	△	平年並み	18	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,350	△	平年並み	8,500	△	平年並み	9,000	△	平年並み
	下層	1,350	△	平年並み	17,300	×	やや高い	11,200	△	平年並み
溶存酸素	上層	7.6		やや低い	8.1		やや低い	11.2		平年並み
	下層	6.9		平年並み	3.0		平年並み	7.5		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	2.5	上昇	3.7	横ばい	4.8	横ばい
全窒素	上層	0.38	上昇	0.41	横ばい	0.49	横ばい
全リン	上層	0.019	上昇	0.035	横ばい	0.057	横ばい

宍道湖の透明度は1.7mから1.3mに下降し、平年並みとなった。中海の透明度は2.4mから1.8mに下降。米子湾の透明度は1.8mから1.6mと横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	↑	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	↑	×	<やや高い>
10年間平均値	↑	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	↓	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%